



一般社団法人

全国災害復旧職人派遣協会

この度の震災に際し、心よりお見舞い申し上げます。

今回、能登町より依頼を受け、ご自宅の屋根へシート掛けを行いました。
損害の軽微と、一日も早い復旧をお祈り致します。



➤ 阪神大震災から始めた「命を守るブルーシート隊」

「阪神淡路大震災」で屋根のブルーシート掛けボランティアに一月、延べ130名の職人を被災地に送ったことをきっかけに、新潟地震、新潟中越沖、東日本大震災、ネパール大地震…と10回にわたり被災地に赴いてきました。ここ数年は全国的災害が頻発しています。そこで、弊社だけでは対処がし切れないのでは…との思いから、2017年に「(一社)全国災害復旧職人派遣協会」を設立。災害時に県内外の職人をいつでも派遣できる体制を整えてきました。

➤ 能登町での活動の様子

2024年2月8日より、山梨県・東京都・広島県・福岡県・宮城県・山口県・宮崎県等の全国の職人が、能登町より依頼のあった住宅へシート掛け作業を順次行っています。



<使用シートのご案内>

- 災害用 屋根専用のシートを使用
(OD グリーン日本製)
- 木材で固定しているため多少の強風にも耐えられ、心配な箇所はロープでさらに固定します。
- 復旧作業者に安全なシートとして活用させていただきました。

【各都県との協定 及び 連携】

<協定先> 山梨県・広島県・福岡県・東京都・宮城県・山口県

<他支部> 静岡県・宮崎県

【問い合わせ】 能登町建設水道課 TEL 0768-62-8523



職人隊

一般社団法人 全国災害復旧職人派遣協会



職人施工担当(石岡) 090-4001-1209

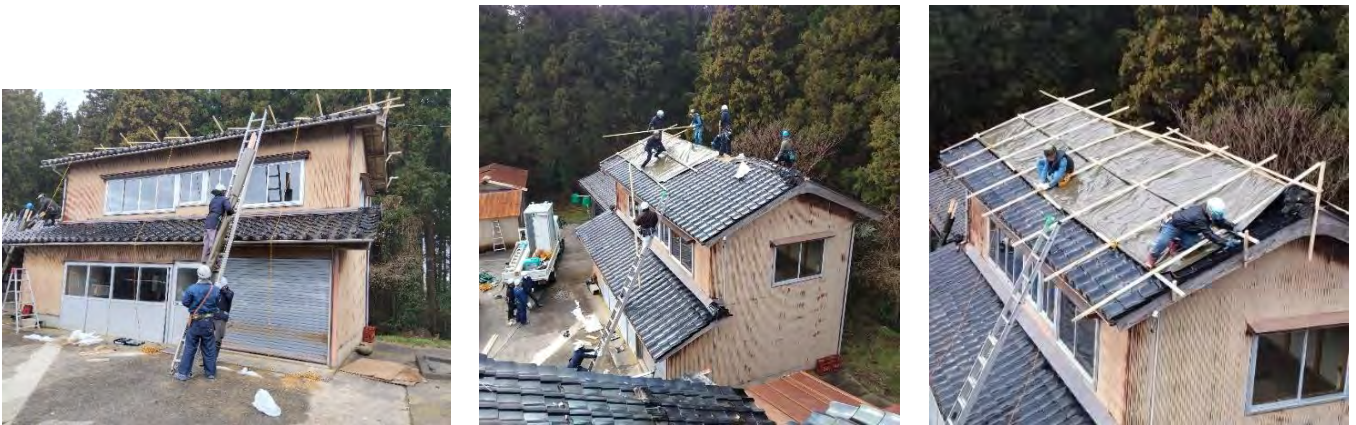
【災害用 「屋根シート」 掛け 作業工程】

災害用「屋根シート」は、足場のない作業者のための安全を考え考案されたものです。シートには栈木を差し込んでいるので滑り止めになり、尚且つ、立て栈で組み、ビスを止めることで、足場が良くなり、安全度が増します。最後にロープやPPバンドで固定することで、強風にも耐えられます。損傷具合や危険度によって作業多少変わりますが、現場をみながら試行錯誤しながらの作業となります。

- ① シートには袋があり木材を入れ、屋根の大きさ・長さで2本から4本通し、1本にまとめます



- ② まとめたシートを屋根に乗せ、棟から手を放すだけで落ちていきます。袋に入っている「よこ栈」「たて栈」をビス止めするだけで固定され、屋根上の足場となり作業者の体を支えてくれます。



- ③ 栈木に、安全帯を装着もでき、降りる場合も栈木につかまることができるため安全を確保できます。

